

桃山学院大学の卒業生が在籍する企業の人担当者様にインタビューを実施いたしました。本学卒業生が身につけている能力、また社会で必要とされる能力について伺いました。



卒業生が身につけている能力は
 どのようなものがありますか？

※コメントは抜粋したものです。



[業種]
 メーカー

自らの仕事に責任を持って取り組んでおり、**実践力**が身につけている印象です。



特に「**共感力**」は回答の皆様から共通してコメントを頂きました！

社内外問わず、コミュニケーション能力を活かして周囲と関わる中で、**共感力**を発揮してくれている。

卒業生は特に「**共感力**」と「**実践力**」を身につけ、能力を発揮して活躍している傾向にある。



社会で必要とされている能力は
 どのようなものがありますか？

※コメントは抜粋したものです。



[業種]
 物流

今後は変化に対応する必要がある。知識や情報をもとに実行していくには**実践力**が必要となりますね。



[業種]
 メーカー

自ら考え、新たなものを生み出す力が必要。そのためには**学力**と**創造力**が求められます。



[業種]
 商社

自ら考えて行動することが求められるため、**創造力**が必要となります。



[業種]
 メーカー

顧客のニーズに合わせた提案をするためには、**共感力**が重要となりますね。

本学のディプロマ・ポリシーで掲げる能力は変化の激しい社会で、今後も求められる力である。

桃山学院大学のディプロマ・ポリシー (卒業認定・学位授与の方針)

以下に挙げる能力を身につけていることを重視し、各学部が定める卒業認定・学位授与の方針に則り、所定の単位数を修得した者に学士の学位を授与します。

<学力> 社会で活躍するための基礎学力
 知識だけでなく知識を活用するための論理的な思考力・判断力・表現力

<創造力> 新しい知識・考え方や価値を自らつくり出す力
 <共感力> 多様な人々とコミュニケーションし共感をつくり出す力
 <実践力> 責任を持って踏み出し実現する力



問い合わせ先：
 桃山学院大学 学長室 (学長室)



調査名：2024年度 就職先調査レポート
 調査対象：本学卒業生が在籍する企業様4社の人事担当者
 調査期間：2024年6月23日～7月3日
 本調査結果等を教育活動等の改善に活用していきます。